

## 審査意見(二次審査)への対応を記載した書類

### 【大和大学】

#### <教育課程審査>

- ① 「特別活動及び総合的な学習の時間の指導法」について、「総合的な探究の時間」が含まれていることが分かるよう、授業計画全体において明確化すること。

|       |  |
|-------|--|
| (対応)→ | <p>・当該科目について、改めて中学校及び高等学校の学習指導要領をふまえてシラバスの内容を見直し「総合的な探究の時間の指導法」と「特別活動の指導法」の講義を前半と後半に分け、全体的にそれぞれの教育内容がわかる授業計画とした。併せて、コアカリキュラムの見直しをした。</p> <p>(シラバスp. 1～p. 2、コアカリキュラム対応表p. 4～p. 5)</p> |
|-------|--|

(記入例)

## 審査意見(二次審査)への対応を記載した書類

### 【〇〇大学】

#### <教育課程審査>

- ① 授業科目「〇〇〇〇」のシラバスについて、〇〇〇など、事項「〇〇〇」に求められる内容を充実させること。

|       |  |
|-------|--|
| (対応)→ | ・「〇〇〇〇」のシラバスについて、教職課程コアカリキュラムの1(2)の内容に基づき内容を見直し、〇〇〇について充実させた。(シラバス添付)<br>(p.5) |
|-------|--|

- ② 授業科目「〇〇基礎論Ⅰ」、「同Ⅱ」の名称について、事項「〇〇〇の指導法」に対応した科目であることが不明瞭であるため、課程認定手引きの科目名称例を参考に、事項の内容を適切に表現した科目名称とすること。

|       |  |
|-------|--|
| (対応)→ | ・授業科目の名称を以下の通り修正する。<br>『〇〇基礎論Ⅰ』→『〇〇の指導法Ⅰ』<br>『〇〇基礎論Ⅱ』→『〇〇の指導法Ⅱ』<br><br>(様式第2号p.1、コアカリキュラム対応表p.2~p.3、シラバスp.6~p.7、様式第3号p.10、業績書・教員就任承諾書p.11~p.14、様式第7号ウp.36) |
|-------|--|

- ③ 〇〇学科の定員に対し、「教職に関する科目」の担当専任教員の人数が1名不足しているため、補充を行うこと。

|       |  |
|-------|--|
| (対応)→ | ・「〇〇〇〇教員」を専任教員として新たに補充した。<br>(様式第2号p.1、様式第3号p.10、様式第4号p.25~p.35) |
|-------|--|

※記載欄が足りない場合は、適宜追加をして記載すること。